

# 二宮団地再編プロジェクト概要



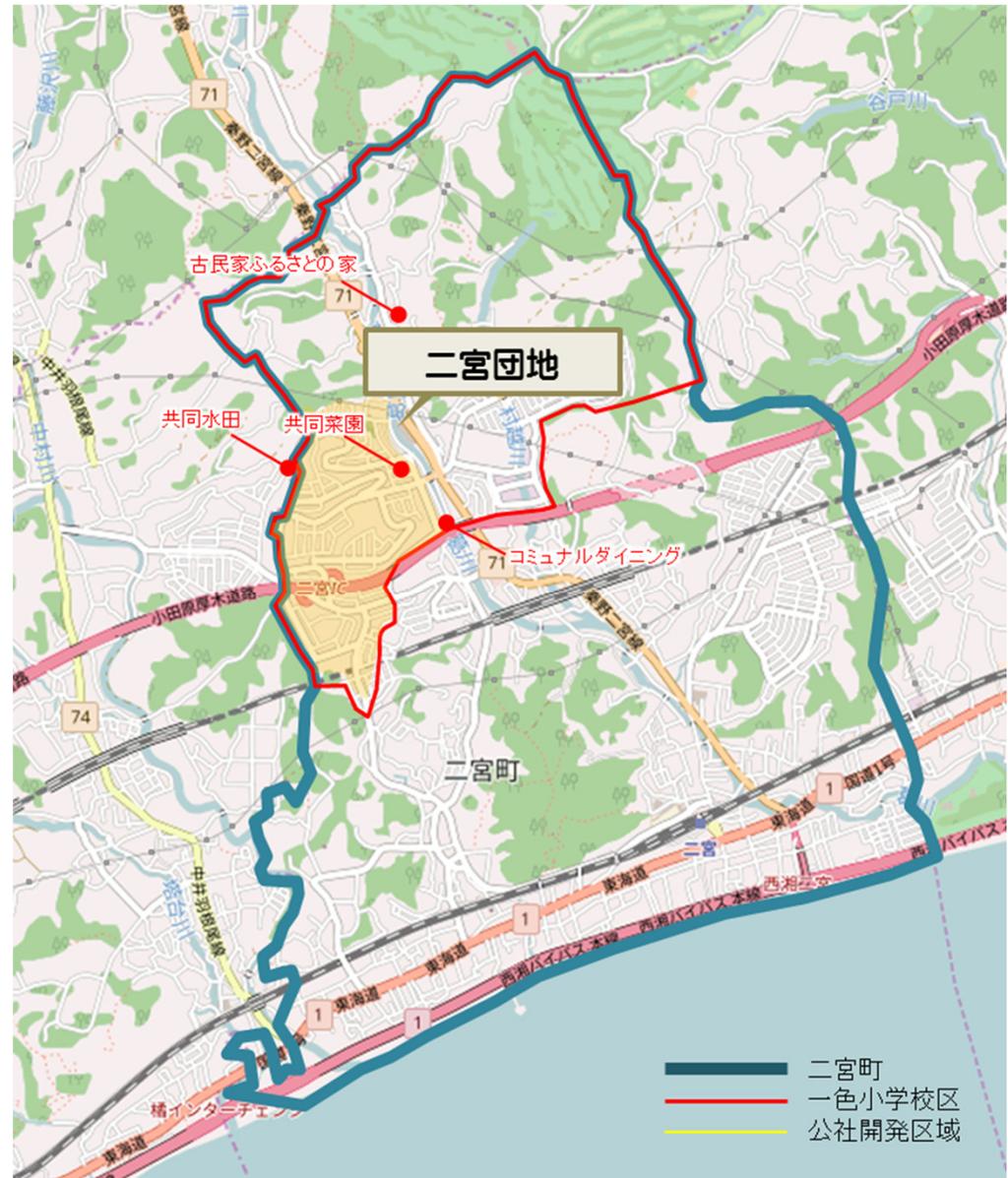
みんなで作る  
里山団地



二宮団地  
NINOMIYA APARTMENT COMPLEX



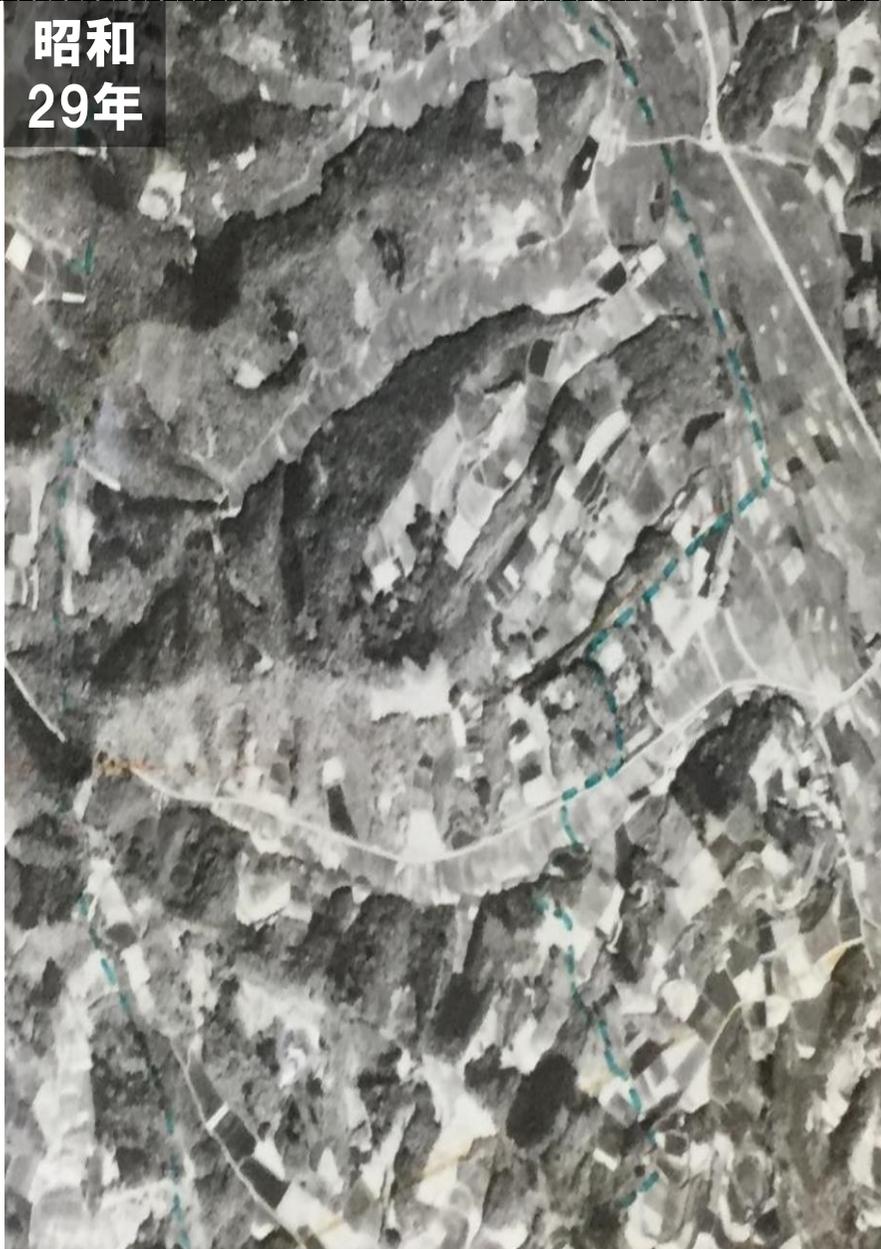
# 二宮団地の開発（昭和30年代後半～）



項目		概要
団地造成の経緯	用地取得開始	昭和36年6月
	造成開始	昭和37年12月
	賃貸住宅管理開始	昭和40年～
開発面積		71.9ha
建設戸数	賃貸住宅	856戸
	県営住宅	228戸
	戸建住宅ほか	1,230戸
	合計	2,314戸

## 二宮団地の開発（昭和30年代後半～）

昭和  
29年



昭和  
39年



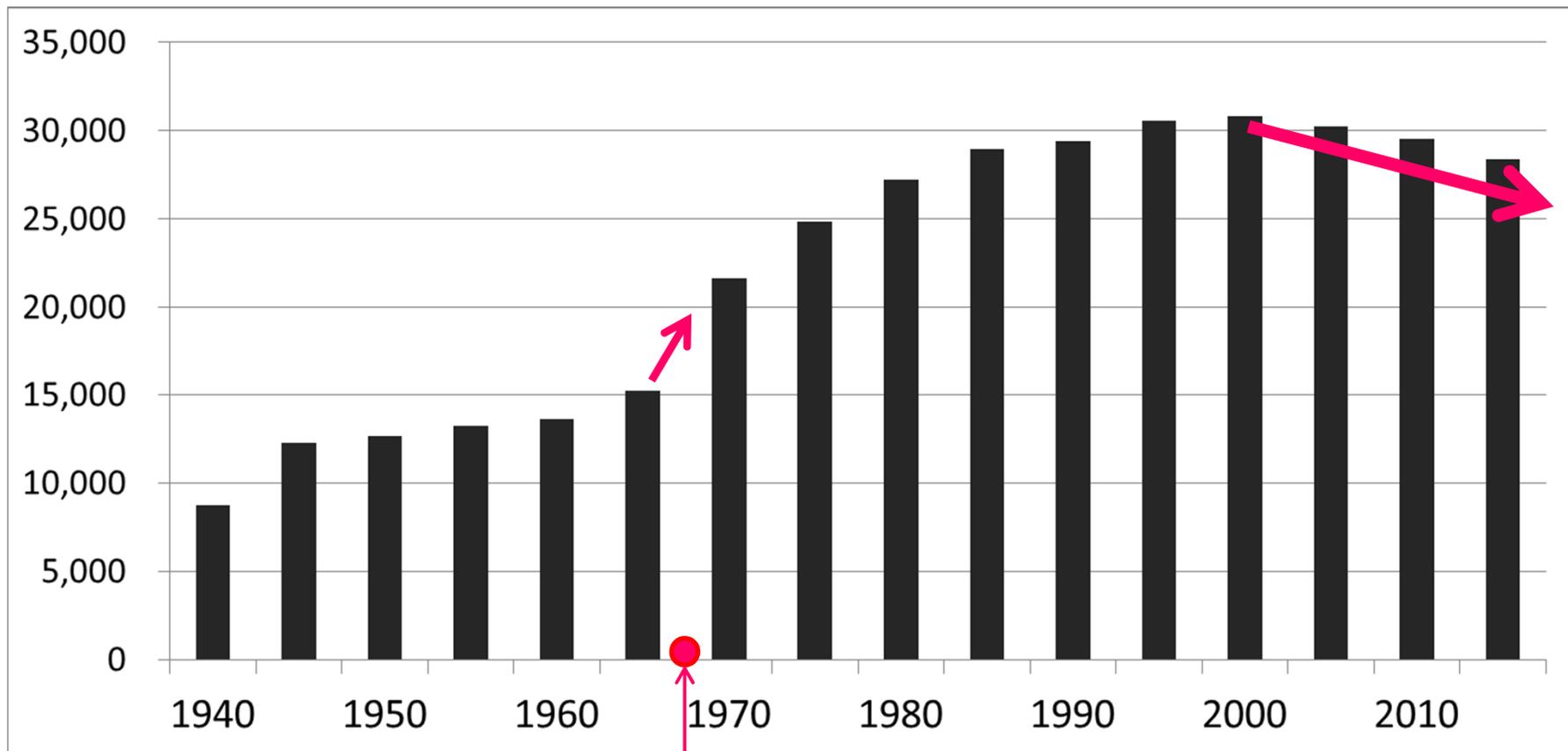
# 二宮団地の開発（昭和30年代後半～）



72ha  
2,314戸

## 二宮団地の開発（昭和30年代後半～）

二宮町 人口推移



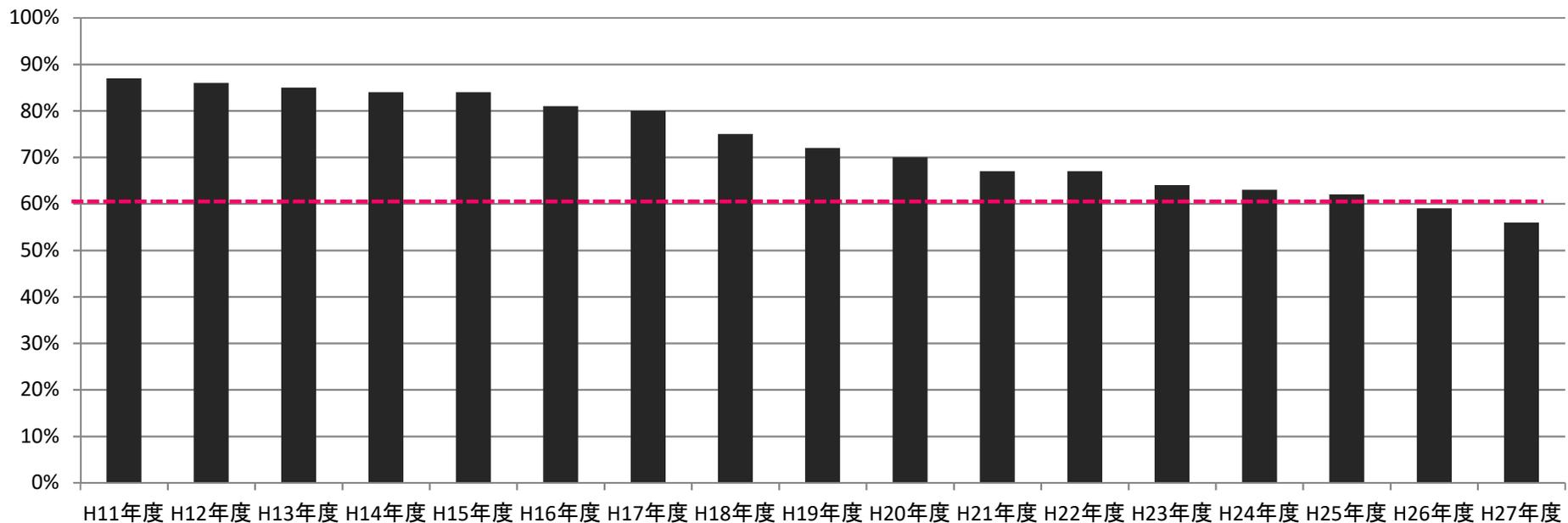
二宮団地開発

総務省統計局 国勢調査より

平塚などの工業団地や、横浜、川崎、東京に勤務するサラリーマン世帯が憧れる新興住宅地、いわゆるベッドタウンとして人口が定着、二宮町の人口が一気に増加しました。

# 二宮団地の開発（昭和30年代後半～）

## 二宮団地 入居率推移



開発から約50年。

住宅の老朽化に加え、都市部の住宅価格の下落や産業構造の転換による若年勤労層の流出等により、二宮町の人口は減少、二宮団地の公社賃貸住宅の空室が4割を超えました。

# 二宮団地再編プロジェクト

そのような状況の中、  
二宮団地周辺の豊かな里山や、  
団地内の商店街、未利用地を活用した  
共同施設等を基に、  
団地再編プロジェクトを  
平成28年4月よりスタートしました。

海と山に囲まれた二宮町



未利用地を共同菜園へ



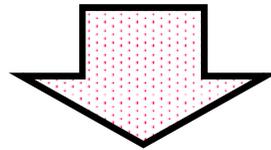
空き店舗を  
みんなの集まる場所へ



# 二宮団地再編プロジェクト

## 計画の策定にあたって

50年前にベッドタウンとして開発された二宮団地の現在の存在意義とは？



湘南の最西端にあって、海や里山の景観を保持し、農村集落に隣接するこの団地の魅力は自然や農業などに親しむ「さとやまライフ」を満喫できること。

近年、若年層の中には環境志向や社会貢献志向などの高まりが見られ、仕事中心で「働くために住む場所を選ぶ」のではなく、「暮らしを楽しみながら働く」というライフスタイルを選ぶ傾向も多く見られるようになりました。

## 二宮団地再編の基本コンセプト

**「暮らしを楽しみながら働く」  
「ほしい暮らしをみんなで作る」**

このような新たな暮らし方をしたい人にも住んでもらえる団地に再編することをコンセプトとしました。

## 二宮団地再編プロジェクト

二宮団地再編プロジェクトは、次の3つの目的を達成できるように取り組みます。

### 1. 入居促進（入居率の改善）

リノベや新たな入居制度の導入など、  
様々な魅力づくりにより、地域課題の解決に繋がる人材を集住

### 2. 団地と地域の魅力アップ

団地と地域の共生関係を構築し、地域の魅力のアップを目指す

### 3. 賃貸住宅のコンパクト化（再編）

コンパクト化（再編）することで耐震改修、修繕を効率的に行え、  
安心・安全な住宅を提供

# 1. 入居促進

## 住戸のリノベーション

公社が提案するリノベーションプランから選択

セレクトリノベーション

入居者ご自身で自由にリノベーションする

セルフリノベーション



## 多様な住まい方

在宅ワーク

二地域居住

プラスワン住戸

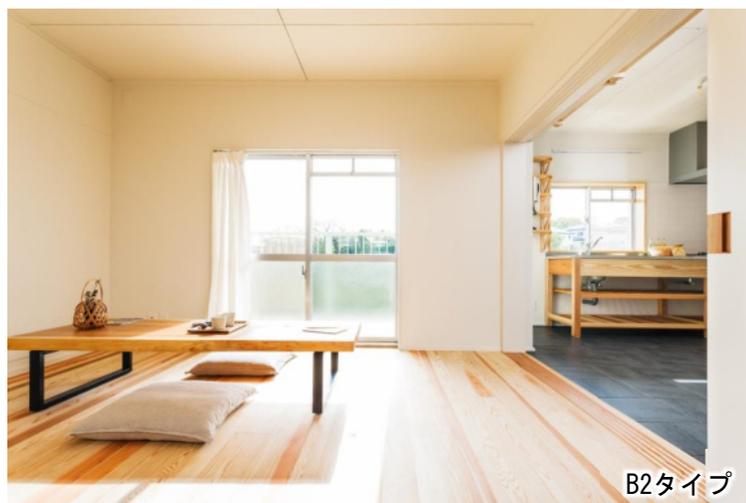
- ・ 住戸のリノベーションに併せ、多様な住まい方にも対応し、「住まい」と「暮らし」を併せて提案
- ・ お客様の予算や希望に応じたメニュー提供により、  
「イメージする暮らしを自らつくりあげる(または選択する)」層を取り込む
- ・ 地域を巻き込んだ取り組み(農業・音楽や地域活性化)の担い手に成り得る人材が流入し、  
地域課題の解決に繋がることを期待
- ・ 地元企業、地域資源(地域産の木材等)を活用し、地域経済の発展に寄与

# 1. 入居促進 ～セレクトリノベーション～

## 全11のプランからセレクトできる賃貸住宅

専有面積：35.74㎡～37.30㎡（1R、1LDK、2K、2DK）

月額家賃：29,900円～50,300円（別途共益費3,700円or4,000円）



地域産材のフローリング材など、

里山のイメージを強く意識。



### 地産地消型リノベーション

地域の樹を地域の業者が切り、地域で製材し、地域の業者が施工。

（小田原地区木材業協同組合と連携）



広く使える1Rプラン

# 1. 入居促進 ～セルフリノベーション～

## おてがるリノベ

- ・既存間取りに洗濯機置場のみ設置
- ・室内清掃・機器点検を行い、これ以外の修繕は実施せず引き渡し

月額家賃	28,700円～32,100円
------	-----------------

実際に“おてがるリノベ”で住まれる住戸でDIYワークショップを開催。”みんなでもにつくる”をテーマにセルフリノベーションを実施



before



after

## しっかりリノベ

- ・A4タイプの仕上げなしバージョン
- ・仕上げなし(床は下地まで公社施工)
- ・キッチン、洗面器は入居者が設置

月額家賃	34,700円～38,100円
------	-----------------

二宮町に移住した“デザイナー兼焼芋家”が、DIYの経験と技能を活かしてリノベーション。従前とは全く異なる魅力的な住宅となった。



before



after

## 1. 入居促進 ～多様な住まい方に対応～

多様な住まい方に対応するため、  
二宮団地では次のとおり入居資格を緩和しています。

### 在宅ワーク

住居内でパソコン等を使用する、IT関連業務や  
執筆業など、個人事業主等の住まい方に対応

### 二地域居住

本拠地は別にあり、週末に趣味の活動拠点、  
家族の介護などの住まい方に対応

### プラスワン住戸

将来を考慮し、2戸分の面積が欲しい新婚夫婦や  
居住とは別のアトリエスペースなどのニーズに対応

## 2. 団地と地域の魅力アップ

### 地域との連携

地域住民・二宮町・公社で協議会を発足(H28年度)  
それぞれが連携し地域の課題の解決を図る

### 共同農園の運営

公社未利用地で共同菜園や共同水田を運営

### コミュニアルダイニングの運営

団地商店街に人が集まるダイニングを運営

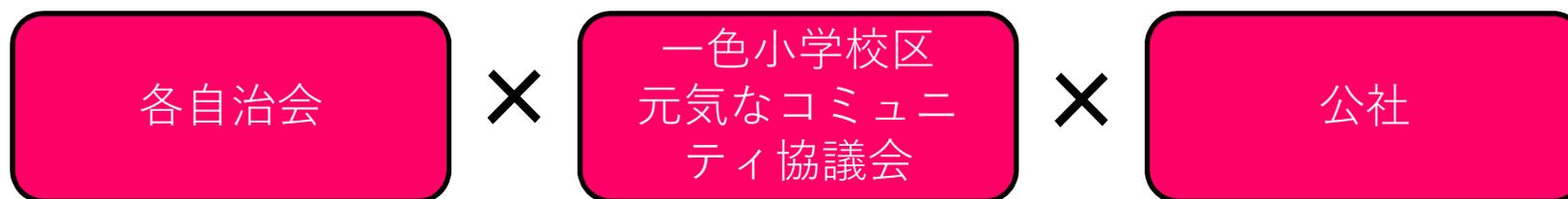
### 音楽祭等の文化イベントの開催

健康と文化で創る小さな最先端都市を  
テーマに二宮町を全国へ発信

## 2. 団地と地域の魅力アップ ～地域との連携～

### 一色小学校区元気なコミュニティ協議会との連携

二宮町総合戦略における「安心して住み続けられる地域づくり」を目的とし、町北部の一色小学校区をモデル地区として選定。平成28年5月に「一色小学校区地域再生協議会」が組成され、関係者が連携して地域課題の解決への取組みを推進してきました。「一色小学校区地域再生協議会」令和3年度をもって解散しましたが、令和4年度以降は後継組織である「一色小学校区元気なコミュニティ協議会」を通じて地域課題への取組みを進めていく。



#### 一色小学校区元気なコミュニティ協議会 各部会

※令和4年度体制

##### 空家対策部会

【活動内容】  
・お試し移住実施

##### 音楽活動部会

【活動内容】  
・やまゆり合唱団の運営  
・やまゆり里山音楽祭の開催  
・邦楽とお茶の集い開催の検討

##### 生涯学習部会

【活動内容】  
・生涯学習塾の開催  
・限定的な散策活動の実施

##### 友情の山部会

【活動内容】  
・やまゆり一般公開  
・やまゆり・友情の山の保全・育成・管理

##### 地域と学校部会

【活動内容】  
・CS地域協働活動推進の窓口

## 2. 団地と地域の魅力アップ ～共同農園の運営～

### 共同菜園・共同水田

未利用地に整備した共同菜園や共同水田で、地域住民と他地域の住民が共同で苗植えや収穫のイベントを行い、人とのつながりを深めるとともに、他地域に二宮の魅力をアピールしています。



## 2. 団地と地域の魅力アップ ～コミュニティダイニング～

### コンセプト

「食」や「食文化」を通じて地域住民が気軽に集まれる「地域の囲炉裏端・縁がわ」をテーマとした共用のスペース。地域住民のつながりを深めることにより、地域の魅力アップを進めています。

### 活用方法

昼食時に無料開放し、商店街を活性化。  
貸しスペースとしても利用可。  
歌声ダイニング（後述）などのイベント開催。



1階の手作りのテーブルやキッチンカウンターは従前店舗の残した内装を再利用。スタイリッシュかつ木の温かみがある仕上りに。



月1行われている「お食事会議」。  
参加者は1品持ち寄るルール。  
団地住民、地域住民が集い、  
二宮団地、二宮町の暮らし方、将来について  
毎回楽しくワイワイ語り合っています。

## 2. 団地と地域の魅力アップ ～音楽イベント～

### 歌声ダイニング（年数回開催）

年数回、団地中央の商店街にあるコミュニティダイニングにて実施している参加無料のイベント。童謡や歌謡曲をピアノの伴奏に合わせて歌います。



### やまゆり里山音楽祭 （公社協賛）

二宮団地は音楽活動が盛んであり、公社は地域住民が主催する音楽イベントに協賛しています。音楽の力を通じて地域住民の繋がりを深め、地域の魅力アップに繋がります。



### 3. 賃貸住宅のコンパクト化（再編）

#### 賃貸住宅のコンパクト化

集約前戸数 28棟856戸

賃貸終了戸数 10棟276戸

集約後戸数 18棟580戸

耐震診断/耐震改修、経年修繕工事の実施  
 廃止住宅や跡地の有効活用検討  
 事業期間 5年間（H28年度～R2年度）

#### コンパクト化スケジュール

- ・コンパクト化（再編）事業期間は、平成28年度～令和2年度までの5年で実施しました。
- ・賃貸終了棟の建物賃貸終了時期は次のとおりです。  
 平成30年3月 4号棟  
 令和3年3月 8号棟、10号棟、14号棟、23号棟  
 17号棟、18号棟、20号棟、27号棟、28号棟



## 事業着手からのあゆみ ～事業着手からの経緯 1～

平成28年(2016年)

2月 社内会議で事業化決定

3月 団地入居者、地域住民に事業発表

5月 一色小学校区地域再生協議会設立(令和3年度末解散)

10月 共同菜園開設

10月 コミュナルダイニング完成

10月 二宮音楽祭開催(令和2年度まで実施)

12月 セレクトリノベ開始

12月 在宅ワーク・二地域居住制度開始

平成29年(2017年)

5月 セルフリノベ開始

平成30年(2018年)

6月 プラスワン住戸制度開始

## 事業着手からのあゆみ ～事業着手からの経緯2～

令和元年(2019年)

- 2月 断熱ワークショップの実施
- 4月 アグリサポーター制度開始
- 6月 賃貸終了した4号棟の利活用開始(DIYと農の拠点施設として)

令和2年(2020年)

- 11月 再生協議会と協力し、お試し移住開始
- 3月 賃貸住宅コンパクト化完了

令和3年(2021年)

- 6月 二宮団地の入居率が85%を達成(事業着手前は約57%)
- 2月 やまゆり里山音楽祭開催(公社協賛)

令和4年(2022年)

- 4月 一色小学校区元気なコミュニティ協議会設立(一色小学校区地域再生協議会の後継組織)

# 事業着手からのあゆみ ～賃貸住宅入居推移～

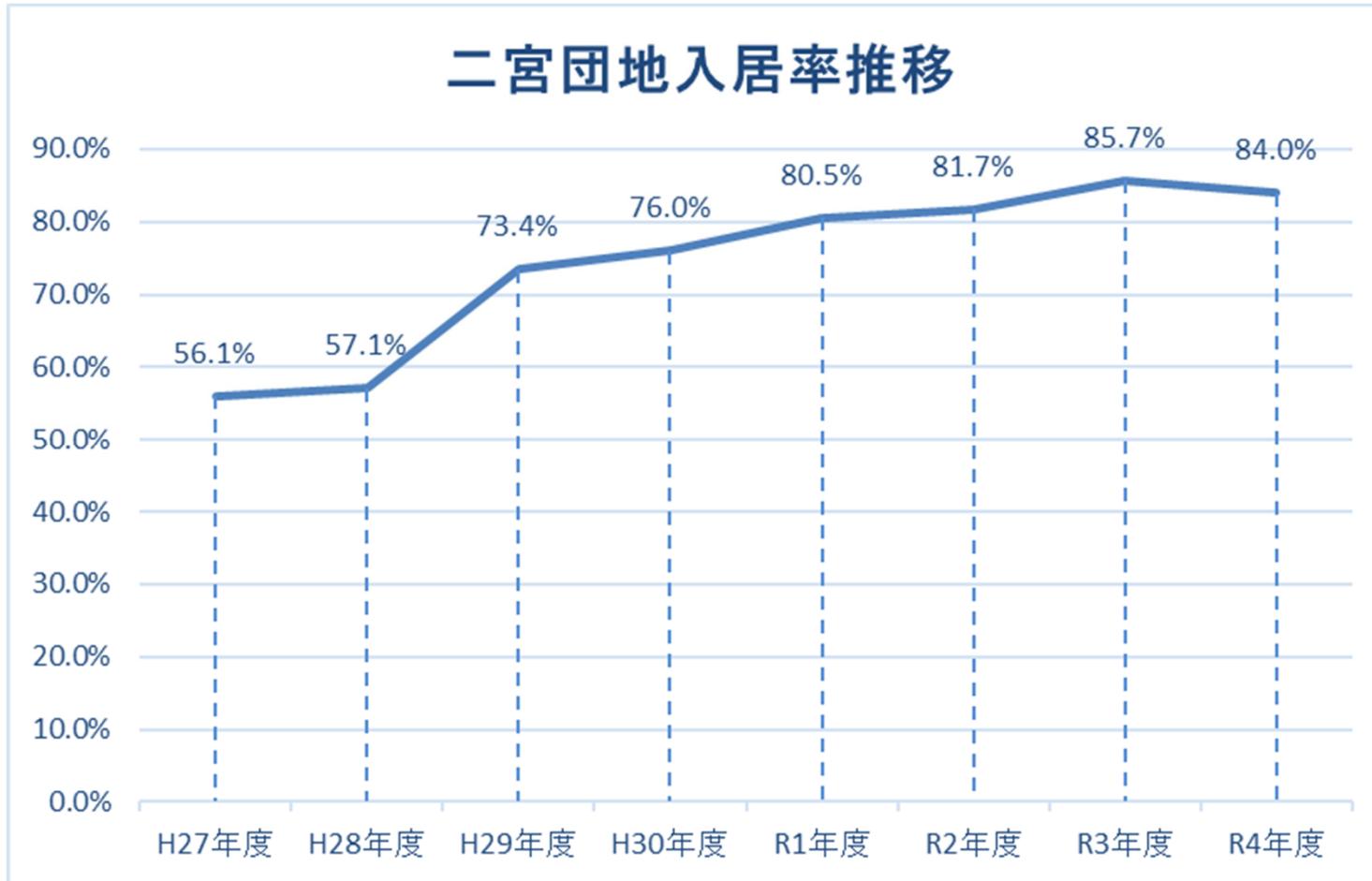
## 新規入居者数

新規入居戸数(リノベーション開始2016年12月以降)

	入居住戸 合計	内訳				
		従来住戸 (和室)	リノベ住戸 (和室タイプ、 洗濯機置場設置)	リノベ住戸 (洋室タイプ)	リノベ住戸 (小田原杉)	セルフリノベ
令和4年度 (2022年度)	36戸	3戸	5戸	7戸	21戸	0戸
令和3年度 (2021年度)	48戸	10戸	5戸	15戸	18戸	0戸
令和2年度 (2020年度)	35戸	5戸	0戸	4戸	24戸	2戸
令和元年度 (2019年度)	56戸	9戸	8戸	12戸	27戸	0戸
平成30年度 (2018年度)	44戸	12戸	3戸	9戸	18戸	2戸
平成29年度 (2017年度)	32戸	8戸	3戸	6戸	12戸	3戸
平成28年度 (2016年12月以降)	3戸	0戸	0戸	1戸	2戸	0戸
合計	254戸	47戸 (19%)	24戸 (9%)	54戸 (21%)	122戸 (48%)	7戸 (3%)

# 事業着手からのあゆみ ～賃貸住宅入居推移～

## 入居率推移



# 事業着手からのあゆみ ～賃貸住宅入居推移～

## 入居者年齢(新規入居者)

新規入居者年齢(リノベーション開始2016年12月以降)

※入居時年齢

	入居者 合計	内訳											
		90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代	15歳 以上	12歳 以上	6歳 以上	5歳 以下
令和4年度 (2022年度)	51人	0人	2人	5人	9人	10人	5人	8人	7人	2人	2人	1人	0人
令和3年度 (2021年度)	69人	1人	2人	13人	10人	12人	13人	11人	6人	0人	0人	0人	1人
令和2年度 (2020年度)	53人	0人	3人	7人	8人	6人	9人	13人	3人	2人	1人	0人	1人
令和元年度 (2019年度)	82人	0人	6人	11人	13人	8人	18人	15人	0人	1人	0人	4人	6人
平成30年度 (2018年度)	58人	0人	5人	9人	18人	8人	3人	10人	5人	0人	0人	0人	0人
平成29年度 (2017年度)	49人	0人	0人	9人	7人	2人	10人	11人	1人	2人	1人	4人	2人
平成28年度 (2016年12月以降)	4人	0人	0人	0人	0人	0人	2人	0人	1人	0人	0人	0人	1人
合計	366人	1人 (1%)	18人 (5%)	54人 (15%)	65人 (18%)	46人 (12%)	60人 (16%)	68人 (18%)	23人 (6%)	7人 (2%)	4人 (1%)	9人 (3%)	11人 (3%)

# 事業着手からのあゆみ ～賃貸住宅入居推移～

## 入居者年齢（全入居者）

※2023年3月末時点

入居者 合計	内訳											
	90歳 以上	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代	15歳 以上	12歳 以上	6歳 以上	5歳 以下
487戸 790人	21人 (2%)	150人 (19%)	210人 (26%)	100人 (13%)	114人 (14%)	95人 (12%)	39人 (7%)	37人 (5%)	9人 (1%)	4人 (1%未満)	7人 (1%)	4人 (1%未満)

※公社の登録情報のため、実際の入居者数と異なる可能性があります。

# 事業着手からのあゆみ ～地域との連携の実績～

## 一色小学校区地域再生協議会の実績

### 平成28年度(2016年度)

- ・やまゆり鑑賞会開催(以降、毎年開催)
- ・音楽祭の開催(以降、毎年開催)
- ・公社と協力してイベントを開催(以降、毎年開催)

### 平成29年度(2017年度)

- ・散策路整備(道標、案内板設置)

### 平成30年度(2018年度)

- ・散策路マップ作成
- ・空き屋対策の担い手強化・連携モデル事業の実施
- ・公社と協力し断熱ワークショップの開催

### 令和元年度(2019年度)

- ・山野草ガイドブック作成
- ・住まいの利活用講座開催

### 令和2年度(2020年度)

- ・お試し移住開催

### 令和3年度(2021年度)

- ・やまゆり里山音楽祭開催(公社協賛)

### 令和4年度(2022年度)

- ・コミュニティダイニングで高齢者向けスマホ教室実施(場所貸し)

令和3年度末をもって「一色小学校区地域再生協議会」は解散。  
令和4年度から後継組織の「一色小学校区元気なコミュニティ協議会」が発足し、引き続き地域との連携事業を進めている。

## コミュニティダイニング

### ■ 毎月第2土曜日

団地住民や地域住民の方が、食事をしながら地域のことを話し合う「お食事会議」を開催しております

### ■ 毎週月曜日

社会福祉協議会にお貸して、地域の人たちが気楽に集まれる居場所を提供しております

### ■ 不定期(令和4年度)

- ・令和4年度はシェアキッチン(一日限定で人気の飲食店が出店)を4回試行的に実施、延べ560人が来店しました
- ・元気なコミュニティ協議会主催で高齢者向けスマホ教室を14回実施

## 事業着手からのあゆみ ～共同農園の実績～

H28年度 (2016年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリーブ、お茶の植樹祭</li> <li>・田植え、稲刈り</li> <li>・竹林整備、たけのこ堀り</li> <li>・菜園整備、苗植え、収穫</li> </ul>
H29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園苗植え、収穫</li> <li>・田植え、稲刈り</li> <li>・竹林整備</li> </ul>
H30年度 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園苗植え、収穫</li> <li>・竹林整備</li> <li>・田植え、稲刈り</li> </ul>
R1年度 (2019年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・菜園苗植え、収穫</li> <li>・竹林整備</li> <li>・田植え、稲刈り</li> </ul>
R2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・芋ほり(近隣保育園の遠足として)</li> <li>・その他事業はコロナ禍のため中止</li> </ul>
R3年度 (2021年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場増設のため共同農園一時閉鎖</li> </ul>

# 事業着手からのあゆみ ～メディア掲載実績～

## テレビ

H28年度 (2016年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 湘南ケーブルテレビ『情報カフェ湘南館ワイド』</li> <li>・6月 湘南ケーブルテレビ『情報カフェ湘南館ワイド』</li> <li>・10月 湘南ケーブルテレビ『情報カフェ湘南館ワイド』</li> <li>・10月 湘南ケーブルテレビ『二宮こども音楽祭』</li> <li>・10月 J:COM『タナビ』</li> <li>・10月 テレビ神奈川『news930α』</li> <li>・11月 テレビ神奈川『湘南西先端 二宮スタイル 里山団地50年目の挑戦』</li> </ul>
H29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月 日本テレビ『幸せ！ボンビーガール』</li> <li>・2月 NHK『4時も！シブ5時』</li> </ul>
H30年度 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月 テレビ神奈川『あっぱれ！KANAGAWA大行進』</li> <li>・10月 テレビ神奈川『猫のひたいほどワイド』</li> <li>・2月 NHK『COOL JAPAN』</li> </ul>

## ラジオ

H29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月 FMヨコハマ『E-ne！ ～good for you～』</li> <li>・12月 TBSラジオ『森本毅郎 スタンバイ！』</li> <li>・12月 ニッポン放送『土屋礼央 レオなるど』</li> </ul>
-------------------	--

# 事業着手からのあゆみ ～メディア掲載実績～

## 新聞・雑誌

平成28年度  
(～2016年  
10月)

- ・4月 建通新聞 神奈川版(団地再編着手)
- ・4月 日本経済新聞(団地再編着手)
- ・5月 建通新聞(団地再編着手)
- ・5月 読売新聞(団地再編着手・オリーブ植樹祭)
- ・5月 建設通信新聞(団地再編着手・オリーブ植樹祭)
- ・5月 建通新聞(団地再編着手・オリーブ植樹祭)
- ・5月 タウンニュース(団地再編着手・オリーブ植樹祭)
- ・5月 湘南ジャーナル(団地再編着手・オリーブ植樹祭)
- ・5月 建通新聞(田植え体験告知)
- ・5月 東京新聞(田植え体験告知)
- ・6月 建通新聞(田植え体験告知)
- ・6月 湘南ジャーナル(田植え体験)
- ・6月 日刊建設通信新聞(田植え体験)
- ・9月 湘南ジャーナル(やまゆり里山音楽祭テーマソング募集)
- ・10月 湘南ジャーナル(やまゆり里山音楽祭)
- ・10月 東京新聞(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)
- ・10月 読売新聞(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)
- ・10月 産経新聞(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)

# 事業着手からのあゆみ ～メディア掲載実績～

## 新聞・雑誌

<p>H28年度 (2016年 11月～)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月 タウンニュース(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)</li> <li>・11月 湘南リビング(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)</li> <li>・11月 タウンニュース(コミュニティダイニングオープン)</li> <li>・12月 わかば通信(シンポジウム、やまゆり里山音楽祭)</li> <li>・1月 神奈川新聞(リノベーション開始等)</li> </ul>
<p>H29年度 (2017年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5月 建通新聞(セルフリノベ開始)</li> <li>・9月 住宅新報(団地再編プロジェクトの取り組み)</li> <li>・9月 ソトコト『あたらしい住宅のカたち』</li> <li>・9月 湘南リビング(音楽祭告知)</li> <li>・10月 東京新聞(音楽祭告知)</li> <li>・2月 朝日新聞(団地再編プロジェクトの取り組み)</li> </ul>
<p>H30年度 (2018年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月 わかば通信(DIYワークショップ)</li> <li>・10月 読売新聞(国際こども音楽祭)</li> <li>・10月 神奈川新聞(国際こども音楽祭)</li> <li>・12月 建通新聞(耐震改修工事実施)</li> </ul>

# 事業着手からのあゆみ ～メディア掲載実績～

## 新聞・雑誌

R1年度 (2019年度)	・4月 住宅新報(アグリサポーター)
R3年度 (2021年度)	・8月 雑誌DIME(二地域居住) ・10月 毎日・読売・日経新聞(お試し移住)
R4年度 (2022年度)	・6月 SUMOジャーナル(二宮移住関係) ・8月 神奈川新聞(お試し移住)

## 事業着手からのあゆみ ～文化イベントの実績～

H28年度 (2016年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やまゆり里山音楽祭協賛</li> <li>・歌声ダイニング開始(月1回開催)</li> </ul>
H29年度 (2017年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・童謡レゲエ</li> <li>・こども音楽祭</li> <li>・古民家コンサート</li> </ul>
H30年度 (2018年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際こども音楽祭</li> <li>・古民家コンサート</li> </ul>
R1年度 (2019年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こども音楽祭</li> <li>・古民家コンサート</li> </ul>
R2年度 (2020年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おうちで歌声ダイニング(YouTube配信)</li> <li>・こども音楽祭(YouTube配信)</li> </ul>
R3年度 (2021年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おうちで歌声ダイニング(YouTube配信)</li> <li>・やまゆり里山音楽祭協賛</li> </ul>
R4年度 (2022年度)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歌声ダイニング再開、ICHI合唱部とコラボ企画</li> <li>・やまゆり里山音楽祭協賛</li> </ul>

## 新たな取り組み

### アグリサポーター

持続可能な地域の魅力づくり、団地への更なる移住増を目指し、元々この地域で盛んであった農業に焦点をあてた新たな取り組みを開始しました。

二宮団地に住み、団地の共同農園の管理や農業体験イベントの開催などに協力していただける方をアグリサポーターとして募集し5名が選定されました。



# 新たな取り組み

## 賃貸終了棟の利活用



集約事業により賃貸を終了した4号棟を「農」の拠点施設として整備しました。

アグリサポーターへの就農支援として、作業場や器具の貸し出しを行います。



# 新たな取り組み

## ビジョンマップ



このマップは地域住民の方々からアイデアをいただき、団地の居住者であるイラストレーターの方に描いていただきました。これまでの取り組みの他、自然豊かな二宮町の魅力、将来こういう団地、まちになってもらいたいという地域住民の方々の想いを込めて作成されました。

# 新たな取り組み

## 暮らし方リノベーター（居住者ブログ）



実際に二宮団地にお住まいの方、もしくは団地内商店街の店主が“暮らし方リノベーター”として”さとやまライフ”の様子を平成30年（2018年）8月から団地のホームページでブログとして発信しています。

既に300本近くの記事が公開されており、リアリティとクオリティの高い情報をご覧いただくことで、二宮団地の魅力と暮らし方のイメージを一層感じていただける内容になっています。

# 新たな取り組み

## お試し移住



一色小学校区地域再生協議会による移住促進の取り組みとして、二宮町への移住を考えている方に2泊3日で二宮暮らしが体験ができる「お試し移住」を令和2年度より開催しており、公社も宿泊場所として二宮団地の空き家の提供等を行うなど協力しております。

令和3年(2021年)11~2月に計4回・8組の利用者を募集したところ、91組の応募があり、利用後実際に二宮町へ移住された方もいらっしゃいました。

実施にあたり国土交通省の「令和3年度 空き家対策の担い手強化・連携モデル事業」に採択されています。

# 新たな取り組み

## 二宮店舗（百合が丘商店街）活性化



かつて二宮団地の中心として賑わっていた二宮店舗は、大型店舗の出店などで近年寂れており、活性化が急務となっております。

そこで、令和4年度は二宮店舗内に整備しているコミュニティダイニングを活用し、シェアキッチン(人気の飲食店が1日限定で出店)を試行的に4回実施したところ、延べ560の方が来店しました。